

分野別資金配分方針

令和3年 4月 9日 策定
 令和3年 8月 17日 改定
 令和3年 12月 14日 改定
 令和4年 3月 18日 改定
 令和5年 2月 2日 改定
 令和5年 5月 24日 改定
 グリーンイノベーションプロジェクト部会

令和2年度第3次補正予算で措置され、令和4年度第2次補正予算及び令和5年度当初予算で拡充された「グリーンイノベーション基金」について、各分野において次のプロジェクトに対して予算を配分する。

今後、分野別ワーキンググループ（以下「WG」という。）の審議を経て、担当省庁のプロジェクト担当課室が、各プロジェクトの内容（予算額を含む）を研究開発・社会実装計画として策定する。

想定されていないプロジェクトの組成や実施中のプロジェクトの加速に加え、スタートアップの参画を促す取組等に対応するため、現時点の予算総額2兆7564億円のうち少なくとも3000億円程度を留保枠として確保する。今後、プロジェクト組成の状況を確認した上で、留保枠の見直しや想定プロジェクトの追加等を行う場合には、本配分方針を変更する。

分野名	想定プロジェクト名
グリーン電力の普及促進等分野 (WG1)	①洋上風力発電の低コスト化 ②次世代型太陽電池の開発 ⑪廃棄物・資源循環分野におけるカーボンニュートラル実現
エネルギー構造転換分野 (WG2)	③大規模水素サプライチェーンの構築 ④再エネ等由来の電力を活用した水電解による水素製造 ⑤製鉄プロセスにおける水素活用 ⑥燃料アンモニアサプライチェーンの構築 ⑦CO ₂ 等を用いたプラスチック原料製造技術開発 ⑧CO ₂ 等を用いた燃料製造技術開発 ⑨CO ₂ を用いたコンクリート等製造技術開発 ⑩CO ₂ の分離回収等技術開発
産業構造転換分野 (WG3)	⑫次世代蓄電池・次世代モーターの開発 ⑬電動車等省エネ化のための車載コンピューティング・シミュレーション技術の開発 ⑭スマートモビリティ社会の構築 ⑮次世代デジタルインフラの構築 ⑯次世代航空機の開発 ⑰次世代船舶の開発 ⑱食料・農林水産業のCO ₂ 削減・吸収技術の開発 ⑲バイオものづくり技術によるCO ₂ を直接原料としたカーボンリサイクルの推進 ⑳製造分野における熱プロセスの脱炭素化

<改定履歴>

令和3年8月17日付

新	旧
⑬電動車等省エネ化のための車載コンピューティング・シミュレーション技術の開発	⑬自動車電動化に伴うサプライチェーン変革技術の開発・実証

令和3年12月14日付

新	旧
予算総額2兆円の <u>2割</u> 程度を留保枠として確保	予算総額2兆円の <u>3割</u> 程度を留保枠として確保
今後	本年秋頃までに

令和4年3月18日付

新	旧
想定されていないプロジェクトの組成や実施中のプロジェクトの加速に加え、 <u>スタートアップの参画を促す取組等</u> に対応するため、	想定されていないプロジェクトの組成や実施中のプロジェクトの加速等に対応するため、
予算総額2兆円の <u>うち少なくとも1000億円</u> 程度を留保枠として確保	予算総額2兆円の <u>2割</u> 程度を留保枠として確保
⑪廃棄物・資源循環分野におけるカーボンニュートラル実現	⑪廃棄物処理のCO ₂ 削減技術開発
⑲バイオものづくり技術によるカーボンリサイクル推進	[新設]

※「⑮次世代デジタルインフラの構築」プロジェクトに対して「IoTセンシングプラットフォーム構築」を、「⑯次世代航空機の開発」プロジェクトに対して「電動航空機の開発」を、加速を図る取組としてそれぞれ追加するが、プロジェクトの趣旨や位置づけ等を変更するものではないため、分野別資金配分方針において名称の変更は行わない。

令和5年2月2日付

新	旧
令和2年度第3次補正予算で措置され、 <u>令和4年度第2次補正予算で拡充された「グリーンイノベーション基金」</u> について、	令和2年度第3次補正予算で措置された「グリーンイノベーション基金」について、
予算総額2兆 <u>3000億円</u> の	予算総額2兆円の
<u>グリーン電力の普及促進等分野（WG1）</u> ⑪廃棄物・資源循環分野におけるカーボンニュートラル実現	エネルギー構造転換分野（WG2） ⑪廃棄物・資源循環分野におけるカーボンニュートラル実現
⑲バイオものづくり技術による <u>CO₂を直接原料としたカーボンリサイクル</u> の推進	⑲バイオものづくり技術によるカーボンリサイクル推進
⑳製造分野における熱プロセスの脱炭素化	[新設]

※「③大規模水素サプライチェーンの構築」プロジェクトに対して、加速を図る取組として「大型ガスタービンによる水素発電技術（高混焼）の実証」を追加するが、プロジェクトの趣旨や位置づけ等を変更するものではないため、分野別資金配分方針において名称の変更は行わない。

令和5年5月24日付

新	旧
令和2年度第3次補正予算で措置され、令和4年度第2次補正予算及び令和5年度当初予算で拡充された「グリーンイノベーション基金」について、	令和2年度第3次補正予算で措置され、令和4年度第2次補正予算で拡充された「グリーンイノベーション基金」について、
予算総額2兆7564億円の	予算総額2兆3000億円の
うち少なくとも3000億円程度を留保枠	うち少なくとも1000億円程度を留保枠

※以下のプロジェクトについては、それぞれ加速又は拡充につながる取組内容を追加するが、プロジェクトの趣旨や位置づけ等を変更するものではないため、分野別資金配分方針において名称の変更は行わない。

- ①「洋上風力発電の低コスト化」プロジェクトに対して、「風車・浮体等のインテグレーションに係る共通基盤の開発」を追加
- ②「次世代型太陽電池の開発」プロジェクトに対して、「ペロブスカイト型太陽電池の実証規模の拡大」を追加
- ③「大規模水素サプライチェーンの構築」プロジェクトに対して、「アンモニアからの脱水素技術の開発・実証」を追加
- ⑤「製鉄プロセスにおける水素活用」プロジェクトに対して、「水素還元製鉄技術の実証規模拡大」を追加
- ⑦「CO₂等を用いたプラスチック原料製造技術開発」プロジェクトに対して、「混合プラスチックのリサイクル及び廃タイヤからの原料製造等に係る技術の開発」を追加
- ⑧「CO₂等を用いた燃料製造技術開発」プロジェクトに対して、「合成燃料製造における原料変動に対応した制御技術の開発・実証」を追加